

〔資料ノート〕

社 研 受 入 図 書 資 料 一 覧

<購入>

- 経済資料協議会「経済学文献季報」68 (1973) ~ 86 (1978), 有斐閣
「マルクス・エンゲルス全集」第19巻 (1968) ~ 第41巻 (1973), 別巻1 (1976) ~ 3 (1977),
補巻2・4 (1978), 大月書店
国際連合統計局編「世界統計年鑑」1976, Vol. 28, 原書房
農政調査委員会編「日本農業基礎統計」1977, 農林統計協会刊
依田信太郎編「東京商工会議所85年史」上・下 昭和41年, 東京商工会議所
北海道立労働科学研究所「臨時工」上 (昭30) 下 (昭31), 日本評論新社
東大社会科学研究所「京葉工業地帯における工業化と都市化」1965, 東大社研
千葉県開発局「京葉臨海工業地帯」昭和41年
三菱重工業株式会社「三菱造船株式会社社史」昭和42年, 三菱重工業株式会社
同 「三菱重工業株式会社社史」 同 同
同 「新三菱重工業株式会社社史」 同 同
農林行政調査会「農林省25年史」昭和45年
チャールズ・シンガー他「技術の歴史」第2巻 1978, 筑摩書房
経済企画庁「経済白書」昭和51年, 52年版
同 「世界経済白書」昭和50年, 51年, 52年版
通商産業省「通商白書 (総論)」 同
同 「通商白書 (各論)」昭和51年, 52年版
労働省「労働白書」昭和52年版
中小企業庁「中小企業白書」昭和52年版

〔編集後記〕

今月は米国巨大企業の組織戦略に関する、山田一郎所員の実態調査報告をお届けすることができた。編集子ごとき青二才にとっては超大先輩ともいべき同氏が、文字通り足を使い、羽(?)を使って、アメリカ中をとび回り、取材・調査に当られたことは、まことに驚異(脅威?)というほかない。

アメリカの二大将軍 (two generals-GM & GE) を代表とするビッグ・ビジネスでは、ますます戦略的意思決定と現業管理的的意思決定の機能分化が進み、前者の対象領域はグローバルなものとなっているという。とすると、われわれの身の回りにも、すでにその情報触手ぐらいは伸びていると考えてよいであろう。われわれの任意選好はすでに操作されているのかもしれない。(H. T.)

神奈川県川崎市多摩区生田4764 電話 (044) 911-8480 (内線33)

専修大学社会科学研究所

(発行者) 大友福夫
